

》商工会議所活用レシピ



商工会議所と協力して 地域に密着した活動に 取り組みます

FC 琉球

代表取締役 **下地 良** さん (右)
営業企画部 **高津 友彦** さん (左)



試合以外にも、地域に密着したクラブを目指し、清掃活動や小学校訪問のほか、サッカー教室を年間50回ほど実施しています。さらに、青年部が主催し、バスケットボールの琉球ゴールデンキングス、ハンドボールの琉球コラソン、FC琉球という県内にある3つのプロスポーツ

当社は、2014年シーズンから2014 明治安田生命J3リーグに参入するFC琉球を運営しています。地域に根差し、より開かれたクラブを目指して沖縄県全域で活動しています。商工会議所には、ホームゲームの開催をPRしてもらったり、スタジアムでのチケットのめぐりや駐車場の誘導など試合の運営にも協力してもらっています。また、県内にあるスポーツへの「熱」を出す場になればと、一昨年から8月に「全島サッカー1万人祭り」を開催していますが、チケットの販売や応援バスターなど青年部に協力してもらったこともあり、昨年は1万116人もの方に来場いただきました。

試合以外にも、地域に密着したクラブを目指し、清掃活動や小学校訪問のほか、サッカー教室を年間50回ほど実施しています。さらに、青年部が主催し、バスケットボールの琉球ゴールデンキングス、ハンドボールの琉球コラソン、FC琉球という県内にある3つのプロスポーツ

チームが参加する「スポーツフェスタナハスポ」でも、スポーツ教室を実施しました。今後は、Jリーグの理念にもあるように、プロスポーツチームとしてより深く地域に密着した活動に取り組みたいと考えています。商工会議所には、これまでも観客動員などで協力してもらってききましたが、クラブが地域のシンボルとしてこれからも戦っていくために、より深く関わってほしいと思います。また、スポーツビジネスや、観光とスポーツをつなげるスポーツツーリズムなど、地元企業の皆さんとビジネス面でもコラボできればと考えています。FC琉球を活用して自分たちのビジネスにつなげてもらえばお互い盛り上がると思いますし、本土や海外へのPRに一役買うことで、観光客の増加にも貢献したいですね。

》ご相談は最寄りの商工会議所までお気軽にどうぞ！

担当者からひと言

プロスポーツチームは、経済効果だけでなく、教育や社会的効果も地域にもたらしてくれま

当所青年部は一昨年度、県内にあるプロスポーツチームの支援などを目的に、スポーツビジネス推進委員会を立ち上げました。メンバーに試合やイベントを告知したり、応援団を結成してバスターを組むなど積極的に活動しています。今年度からは、商工会議所としてFC琉球支援連絡協議会に加入。仲田秀光専務理事が委員として参画し、支援体制を強化しています。



那覇商工会議所 (沖縄県)
中小企業相談部
指導課長補佐 **大見謝 弘輝** (右)
経営指導員 **高江洲 昌治** (左)